

(27) 平成26年(2014年)9月21日 日曜日

松商剣道部秀峰と勝負

100周年初の姉妹校対抗戦

通常の団体戦より2

秀峰に競り勝つた。

50人が観戦し、試合後には深志神社梅園閣（深志3）で記念式典も開かれた。対抗戦は今後、毎年開催する計画だ。松商を昭和35年度に卒業した剣道部○

通常の団体戦より2
人多い7人ずつで争わ
れ、4分間の3本勝負
で行われた。松商は次
峰の森山貴紗さん＝1
年＝と五将の野村葵さ
ん＝2年＝がともに面
を決めて勝ったのに対
し、松本秀峰の副将・
市岡佳樹君＝5年＝が
面を決めて一つ返し
た。結果は松商が2勝
1敗4引き分けで松本
校の松本秀峰中等教育
学校の両校剣道部によ
る初めての対抗戦が20
日、松本市県3の松商
学園高の旧講堂で開か
れた。明治43（191
0）年の松商剣道部創
部から一世紀以上の歴
史を刻んだことを記念
して企画され、両校の
代表選手が実力を競い
合った。

秀峰に競り勝つた。
松商主将の笠井智聖
君「2年」は「独特の
緊迫感があり緊張しち
が勝つことができら
しい」と書んだ。松商
秀峰の主将・山田慧
「5年」は「自分た
の剣道を見つめ直す
い機会になつた」と書
り返つた。
両校の部員や学校関
係者、保護者など約1

度に卒業した剣道部OBで記念事業実行委員長の小林繁男さん（71）＝松本市大手55号＝は「対抗戦の継続が両校の持続、発展の証」として今後の伝統の基礎になれば」と願っていた。（小岩井貴之）



(27) 平成26年(2014年)9月21日 日曜日

松商剣道部 秀峰と勝負

100周年初の姉妹校対抗戦

松商学園高校と姉妹校の松本秀峰中等教育学校の両校剣道部による初めての対抗戦が20日、松本市県3の松商学園高の旧講堂で開かれた。明治43(1910)年の松商剣道部創部から一世紀以上の歴史を刻んだことを記念して企画され、両校の代表選手が実力を競い合つた。

通常の団体戦より2人多い7人ずつで争われ、4分間の3本勝負で行われた。松商は次年と五将の野村葵さんが勝つことができ、それが「秀峰に競り勝つた。松商主将の笠井智貴君(2年)は「独特の緊迫感があり緊張したが勝つことができ、それが「秀峰の主将・山田慧君(2年)がともに面を決めて勝つたのに対し、松本秀峰の副将・白川貴之(2年)がともに面を決めて一つ返り返つた。」と振り返った。

白熱した試合を繰り広げられた松商と松本秀峰両校による初の剣道対抗戦

50人が観戦し、試合後には深志神社梅風閣(深志3)で記念式典も開かれた。対抗戦は今後、毎年開催する計画だ。松商を昭和35年度に卒業した剣道部OBで記念事業実行委員長の小林繁男さん(71)は「松本市大手5番(1910)は「対抗戦の継続が両校の持続、発展の証として今後の伝統の基礎になれば」と願つていた。(小岩井貴之)

